

令和6年2月15日

保護者様

仙台市立住吉台小学校
校長 鎌田 悟朗

【令和5年度住吉台小学校協働型学校評価】アンケートの結果について

残寒の候、保護者の皆様方にはますます御健勝のことと存じます。また、日頃から住吉台小学校の教育活動について御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年12月にお願いしました「令和5年度住吉台小学校協働型学校評価アンケート」に御協力いただきありがとうございました。保護者の皆様からいただいた御意見は、校内の学校運営反省会や新年度計画全体会などの中で検討し、来年度の教育活動に反映させていただきます。感謝申し上げます。

つきましては、児童アンケート結果・保護者アンケート結果・地域アンケート結果とその分析・対策について御報告いたします。

1 実施日 令和5年12月

2 回収数 児童 346人 保護者数 185人 地域の方々 34人

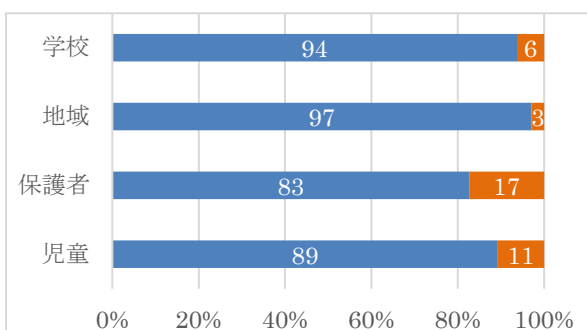
3 児童，保護者，学校，地域のアンケート結果

(1) 児童，保護者，学校，地域4者の結果比較から

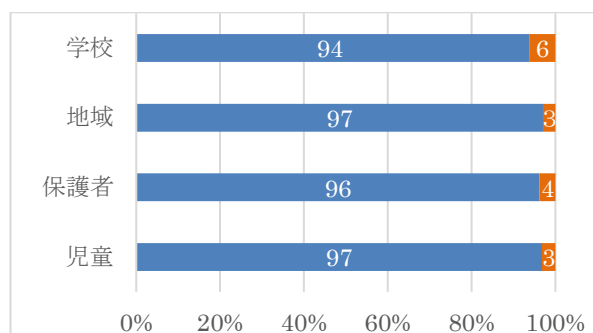
■ 左の数値：「よくできている」と「だいたいできている」を合わせた割合（%）
■ 右の数値：「あまりできていない」と「できていない」を合わせた割合（%）

【協働型学校評価重点目標の自己評価】

① 子供は，自分から気持ちよく挨拶をしている。

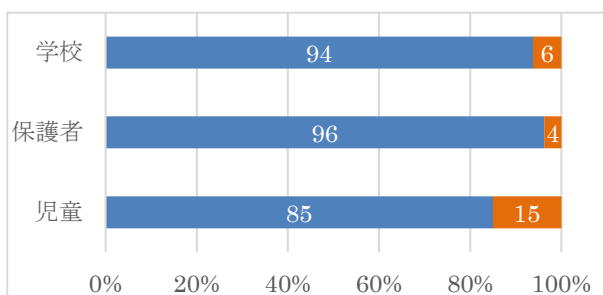


② 子供は，思いやりを持ってあたたかく関わっている(友達に優しくしている)

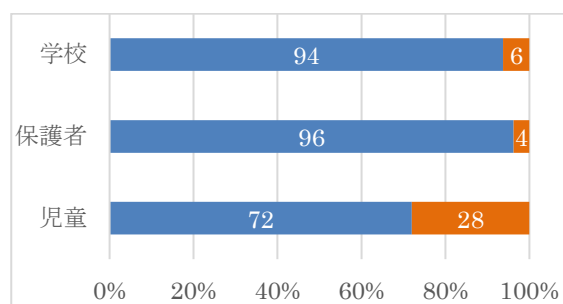


(2) 児童，保護者，学校3者の結果比較から

③ 子供は，話をよく聞き，自分の考えを進んで伝えている。

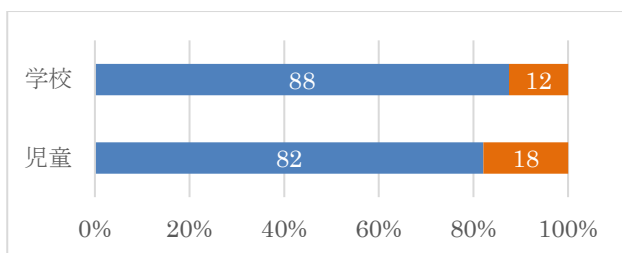


④ 子供はゲームやスマホの使い過ぎに気を付けている。



(3) 児童，学校2者の結果比較から

⑤ 子供は進んで運動に取り組んでいる。

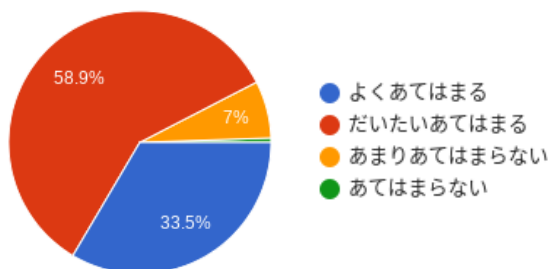


本校の今年度の協働型学校評価は「①地域の中で自分から気持ちよく挨拶する子ども」「②あたたかなかわりで思いやりのある子ども」の割合を80%以上を重点目標としてスタートしました。「挨拶」や「あたたかいかわり」に関するアンケート項目は4者とも80%を超える結果となりました。学校でも「自分から」挨拶をする児童が増えてきていることを実感しております。保護者の皆様からのお子さんへの声掛け、地域の方々からの声掛けや触れ合いが成果となって表れています。感謝しております。

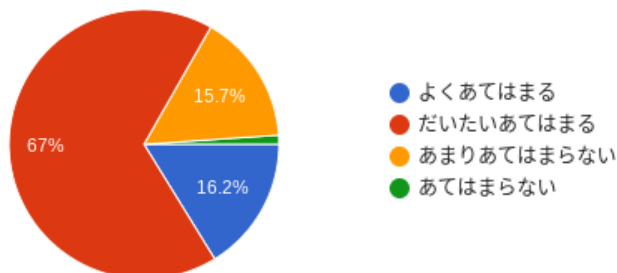
一方、情報機器に関する「ゲームやスマホの使い過ぎに気を付けている。」質問項目は、学校・保護者の肯定的回答に比べ、児童のアンケート結果が低い結果が見られました。子供自身はゲームやスマホと触れる時間が長いことが良くないということに気付いています。しかし、使い過ぎていることを理解しても、やめることができない子供も多く見られます。学校では、ゲームやスマホ依存について、発達段階に応じた指導をしていきます。御家庭では、本人が「毎日〇分ゲームをやりたい」というなら、それを約束にし、子供が自分で決めた約束を、自分で守らせるスタンスに変えるなど、ルールを再確認いただけたらと思います。

(4) 保護者アンケートの結果から (重点目標の自己評価)

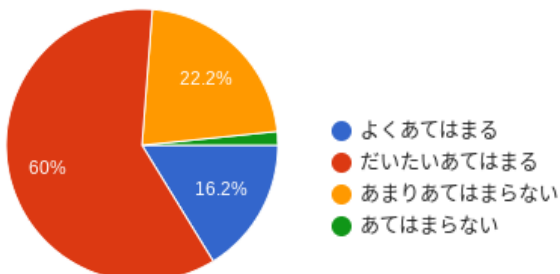
○大人から家族や地域の方に挨拶をする。



○家庭での「ありがとう」「ふわふわことば」を増やす。



○情報機器を上手に使うルールを決め家庭とのふれあいを大事にする。

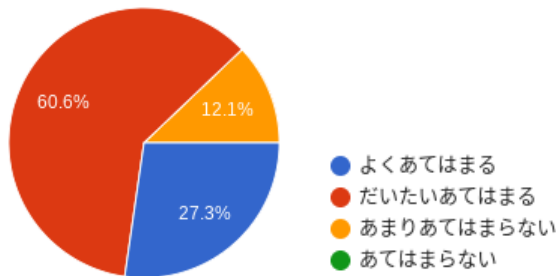


御家庭でも挨拶や温かい言葉掛けをしていただいている結果が表れました。今後も引き続き本校のスローガンである「あたたかい心」を学校でも御家庭でも意識して、子供のより良い成長につなげていきましょう。

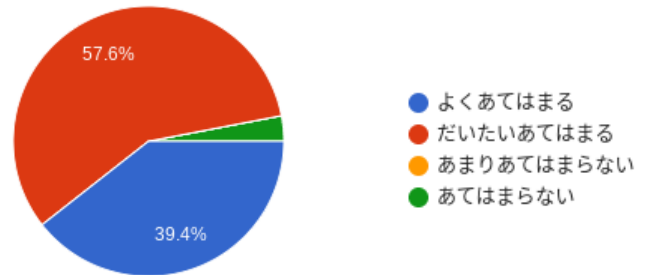
情報機器を上手に使うルールについてはおよそ1/4が否定的な回答です。以前保健関係でのアンケートの結果、本校の子供たちは睡眠時間が足りていない現状もお知らせしました。睡眠不足とメディアの使いすぎは、学力にも影響を及ぼします。令和6年度も学校と家庭が協力して、節度ある使い方ができるようにしていきたいと考えています。

(5) 地域アンケートの結果から（重点目標の自己評価）

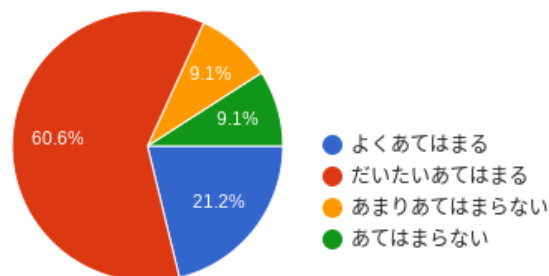
○地域の方からあいさつや言葉掛けをしている。



○地域の方の学校での活動で、子供たちとふれあい、声を掛けている。



○地域行事の中で、子供たちとふれあい、声を掛けている。



地域の方々からのアンケート結果から、それぞれの項目で肯定的な回答をいただきました。住吉台小学校の地域の方々からも積極的に声を掛けられる子供たちは、地域に支えられていることを実感しています。感謝いたします。

4 自由記述から

【保護者の方から】

- 恥ずかしがり屋な性格ですが、自分から挨拶をする姿を見て成長したなあと感じます。
- いつもお世話になっております。感染症対策が大変中、多くの経験をさせていただきありがとうございます。
- よく話を聞いてくれます。
- 学年のお友達との関係や関わりを見ていると、子どもたち同士が子どもたち同士で思いやりを持って接している姿をよく見ます。日頃の学校での先生方の関係づくりやお声がけのおかげだと感じています。
- スローガンが良い。
- いつも親身に関わってくださりありがとうございます。
- ネットでの授業公開は良いと思う。休みがあるクラスは常にやって欲しい。
- 先生方が子供達に寄り添って接して下さっていると感じます。地域の方々と地元中学生と関わりがあるのがとても良いと思います。
- わくわくタイムが楽しみな様子です。学校行事を通じて、地域の人との関わりのある時間は良い取り組みであると思いました。これからも続けて欲しいです。
- 地域の方も含めみんなで子どもを育てていく気持ちが強いところがいいと思います。いつもありがとうございます。
- 地域との関わりが根強いので、地域・教諭・保護者で子育てをしている気持ちになれます。先生達も皆さん物腰柔らかく、とても親切なので相談もしやすいです。いつもありがとうございます。
- 地域のみなさんといっしょに教育活動を行っている。

- 地域を歩いていても、挨拶してくれる子どもが多いです。大人も手本にならなければと思います。公園を見ていると、低学年の子どもたちの遊んでいるものを、高学年の子が取っている姿を見ます。年下の子に思いやる気持ちを持って欲しいです。
- ▲クラスにサポートを入れたほうが良いと感じるお子さんがいる。
- ▲もっと学校側の取組を具体的に知りたい。
- ▲期限のある提出物や宿題等の提出をしているかの確認をしてほしい。子供に出すように伝えていても忘れていくことがある。自主性を高めていきたいという学校の方針もわかるが家での声かけだけではなかなか難しいため学校、担任からの声かけも行って欲しい。
- ▲宿題で毎日パソコンを使うのに充電ができないのはおかしいので早く何とかしてほしいです。
- ▲挨拶に関しては家庭でもしっかりと伝えている方だと思っています。挨拶をしないお子さんは...お家の方もしない方が多いように感じます。家庭では引き続き挨拶の大切さを知らせていきますが、学校でも挨拶や返事などについては継続的に指導していただければありがたいです。
- ▲先生が子供の話を聞き、確認しないままその通りに事を進めて、のちに間違えてた事に気づいたのにもかわらず、事をそのままにするのは、如何なものでしょうか。間違われた生徒は嫌な気持ちのままです。気づいたなら、謝り、事を進めるならば理由を説明すべきだと思います。
- ▲地域の人へ、暴言をはく子がいると聞きます。怖くて声もかけられません。
- ▲授業や宿題でクロムブックをやたらと使い過ぎているようなので、少し控えていただきたい。帰りの会が長かったり居残りで、他のクラスよりもいつも20~30分も遅く帰宅しています。防犯上、なるべく他のクラスとも一緒に帰って来てほしいので、居残りはやめて(業間・昼休みを利用する)、帰りの会も簡潔にして皆まとまって帰ってきてもらいたい。
- ▲子供が友達にからかわれているが、改善が見られない。『学校が』ではないと思うが、相手の子へどのような対応をしているのかが見えない。
- ▲先生方が率先して皆の違いを認めふわふわ言葉で接していただきたい。

○この他にも貴重な御意見、御提言をいただきました。また、本校学校教育への温かい励ましや感謝の言葉もたくさんいただきました。皆様からいただいた御意見は職員全員で共有し、検討していきます。今後も保護者の皆様、地域の皆様の御意見を参考にして教育活動の改善に努めてまいります。御理解と御協力をお願いします。